

震災から6年、継続する千葉大学園芸学部の被災地支援活動 花と緑の「雄勝ローズファクトリーガーデン」

～2月18日(土)19日(日)・3月4日(土)5日(日)にガーデン整備活動を実施～

千葉大学園芸学部は、東日本大震災後、被災地に元気と笑顔を届けることを目的に、2011年7月から毎年、学生と教員が被災地に赴き、コミュニティーガーデンを通じた支援活動を行っています。2017年2月と3月には、復興の道路事業により移転することになった「雄勝ローズファクトリーガーデン」の整備活動を行います。

■園芸学部のスキルを活かした被災地支援活動

2011年3月の震災直後に、当時の学生から国立大学唯一の園芸学部として、大学で学んできた知識や経験を活かし、花と緑で被災地を支援したい！という提案がありました。これを受けて園芸学研究科 准教授の秋田典子が責任者となり、石巻市役所を通じて旧雄勝町の仮設住宅でコミュニティーガーデンの活動を始めることとなりました。以後、宮城県だけでなく、岩手県や千葉県旭市にも取り組みを広げ、これまで約40回にわたり被災地を訪問し、コミュニティーガーデンの維持管理や、商店街の緑化活動、ハーブを使った香袋や石鹸作りなどを、地元の方々と一緒に行ってきました。



■雄勝ローズファクトリーガーデンの誕生と現在

旧雄勝町の仮設住宅の住民から、かつて彼らの住まいがあった低平地（津波の被害を受け、居住が禁止されている場所）を花と緑で元気にして欲しいという依頼を受けて、秋田准教授と学生は、地元の住民、ボランティア、造園会社と協力しながら現在まで継続的に低平地や仮設住宅の緑化に関わってきました。

年約4回・1回につき約15名の学生が被災地に赴いて活動し、**5年間で約20回・延べ300名以上の学生が現地の支援に関わりました。**

このガーデンは「雄勝ローズファクトリーガーデン」という名称で、現在は地元の方から国内外まで含めた多くの方が訪問する場になりました。

詳細→ <http://ogatsu-flowerstory.com/>



■石巻市雄勝総合支所との連携協定

2016年にはこれまでの園芸学部学生の支援と秋田研究室の専門的支援を踏まえ、石巻市雄勝総合支所から千葉大学大学院園芸学研究科と協定を結びたいとの要請を受け、同年12月に、東日本大震災からの復興に関する研究、施策、記録の作成等を通じた地域社会の復興に寄与するための連携・協力に関する協定書を締結しました。

■今回の活動について

復興事業で「雄勝ローズファクトリーガーデン」の一部が道路になることが決定してからは、ガーデン移設も含めた旧雄勝町全体の活性化に向けた支援を続けてきました。今回はガーデンの移転の最初の第一歩となる石積み作業を行います。

日程：2017年 2月18日(土)・19日(日)、3月4日(土)・5日(日)

時間：9：30～16：00頃

場所：雄勝ローズファクトリーガーデン



※3月5日は、10時～13時に千葉大生たちも「被災地ウォークinおがつ」に参加します。雄勝の町並みを歩きながら、震災当時中高生だった若者を含め4人の方々語る、当時の様子や震災から得た教訓、未来への展望などを聞きます。

「東日本大震災 新雄勝ローズファクトリーガーデン移転支援事業」に千葉大学松戸・柏の葉地区環境ISO学生委員会が協力しています。また、千葉大学大学院園芸学研究科秋田研究室がプロデュースしています。



高橋貞逸氏による石積 江合川の川石を使用した野面積み



コーナーは城積みの基本算木積み(さんぎづみ)



高さ7m自然川石を使用した野面積み壁面



自然石の特徴を生かした石積

穴太衆積み講習会参加者募集！！

穴太衆積みの匠 高橋貞逸氏(高橋造園研究所)の指導により、震災支援を兼ねて石巻市雄勝新ローズファクトリーにて開催

1. 作業日程: 第1回目 2017年 2月18日・19日 募集人数15名 第2回目 3月4日・5日 募集人数15名
2. 作業時間: 1日目、午前9時30分より午後4時30分 2日目、午前9時より午後3時
3. 参加料: 一人2日共 4,000円(お昼食、一服代共)(2日間続けての参加であり、1日だけの参加は相談応)
4. 宿泊希望の方はお申し付けください、宿泊費は実費精算となります。(近くのホテル、旅館を用意しております。) 夕方7時より高橋師匠を囲んで石積談話開催予定しております。(宿泊費1万円の予定です。) 料理旅館 三浦屋。住所、登米市津山町柳津字本町81。電話番号、0225-68-2003 ...
5. 申し込み: 花と緑の力で3.11プロジェクト 鎌田秀夫迄 携帯090-3128-2532 eメール、hakamata@izumi-green.co.jp 高橋造園研究所(高橋貞逸) 携帯090-3753-5821

東日本大震災石巻雄勝地区復興ローズファクトリーガーデンが道路拡張のため移転となります。新しく移転先に復興ガーデンを再び作り上げます。

新雄勝ローズファクトリーガーデン 完成予想図



地元の石材で土留めとして石積をします。 施工例



穴太衆積み

天下の名城安土城の石垣を築いたのが、現在の天津市穴太に集住していた「穴太衆」と呼ばれる石工 集団だった。... 穴太衆が積み上げた石垣のことをその名を冠して「穴太衆積み」という。石積の技法を取り入れた、崩れにくい、石積のポイントを知る。

※参加するにあたり

用意するもの: 野面石積用具一式・スコップ
・突き坊・一輪車(もってこれれば)・雨具等

石積に関する問い合わせ先:
高橋貞逸 090-3753-5821

※保険等は各自加入をお願いいたします。
※車輛等は乗り合わせの上、おいでください。

プロジェクト名: 東日本大震災
新雄勝ローズファクトリーガーデン移転支援事業
施工場所: 宮城県石巻市雄勝町字味噌作24-3
主催者: 一般社団法人雄勝花物語
協力: ・(一社)宮城県造園建設業協会泉分会
・泉庭園研究会
・高橋造園研究所 高橋貞逸
・千葉大学松戸・柏の葉地区環境ISO学生委員会
・三菱商事社員ボランティア
重機協力: ・エルビダあおば
施工協力: ・平塚緑化建設
プロデュース: ・花と緑の力で3.11プロジェクト
・千葉大学大学院園芸学研究科秋田研究室